

オンライン・シンポジウム

人はなぜ歴史を学ぼうと思いはじめたのか

いつ・どこで

アンケートとインタビューからわかる

学習のモチベーション

主催：科学研究費補助金・基盤研究(C)
・学習者の視点から探る世界史学習の内発的動機づけ
後援：西洋史研究会・岩手県立大学・東北大学総合学術博物館



2023. 3.18 (土) 13:00 - 16:00

生徒や学生たちはどのように外国史に興味をもち始める／失ってしまうのでしょうか。授業とそれ以外のインフォーマルな時空間で彼らが学習のきっかけを得て、過去から未来を展望し、現在の自己とつなげる瞬間を、彼ら自身と現役教員の声から探ります。

第一部 高校・大学での歴史学習とモチベーション

1. 質問から大学生の関心をかいま見る …… 畑 奈保美 (尚絅学院大学)
2. 生徒が語る歴史の授業へ …… 梨子田 喬 (岩手県高校教員)
3. ライフストーリー(学習者の語り)からわかる外国史学習のモチベーション …… 小川 知幸 (東北大学)

第二部 現役教員が語るライフストーリー

～わたしはなぜ歴史を学ぼうと思ったのか～

吉原 秋 (岩手県立大学) / 吉植 庄栄 (盛岡大学) / 梨子田 喬

第三部 討論 …… 司会 鈴木 道也 (東洋大学)

総合司会 安井 もゆる (岩手大学)



◎参加費無料 どなたでもご参加いただけます
◎お申し込みは右のQRコードよりGoogleフォームにて2023年3月11日(土)まで受け付けております
◎お問い合わせは tomoyuki.ogawa.a2@tohoku.ac.jp (「あっと」を@に置き換えて入力)まで